

# IAATO 野生動物の大量死 発見時の対応手順

## 背景:

野生動物の大量死の可能性のある現象の報告および対応に関する行動規範では、地域間の汚染防止を支援し、野生動物に対する潜在的脅威を分析、抑制する上で貴重な情報を提供するために、観察、記録した情報を迅速に伝達することが求められます。

野生動物の大量死とは、鳥類やその他の動物の死亡や病気の発生が、当該地域の個体数に対して異常に多い現象と定義されます。感染症、毒物、異常気象、海氷の状態の変化、大量捕食、危機的な食糧不足など、さまざまな要因が考えられます。たとえば最近では、ペンギンのコロニーで鳥コレラが発生し、大量死が確認されています。

野生動物の大量死の正確な定義やその原因については、さまざまな解釈が可能です。たとえば、野生動物が密集している地域外では、同じ場所で同時に10匹以上の鳥や動物が死亡すれば、野生動物の大量死<sup>1</sup>となる可能性があります。野生動物が密集している地域では、その種について一般的に知られている通常の雛鳥の生存率など、他の要因も考慮する必要があります。病気の鳥や動物は、近づいたときによく、倒れる、麻痺する、起き上がれない、動こうとしないなどの行動を示すことがあります。咳、くしゃみ、過度の鼻汁、眼脂、明らかな失明、下痢、血便、悪臭を伴う便も病気の指標となります。最終的には、その場所での種にとって何が正常な状態であるかの経験値により、その現象が野生動物の大量死として認識されるかどうかが決まります。

しかし、極めて異常な現象であることが明白であるか、そのように見える場合、注意して直ちに報告してください。

## 野生動物の大量死発見時の対応手順:

野生動物の大量死の可能性のある現象を発見した場合、ツアー運営業者は以下の手順に従ってください。

- 乗客の上陸が野生動物に対し重大な環境的影響を与えたり、病気の伝播につながったりする可能性がある場合、または上陸は賢明でないと運営業者が判断した場合は、上陸を中止してください。
- 病気の動物や死亡した動物の付近を歩かないでください。
- 病気の動物や死亡した動物の標本を集めたり、手を触れたりしないでください。
- 着用したすべての衣服と使用したすべての装備について、標準的な靴と衣服の除染手順を徹底し、完全に実行してください。
- 直ちに現象をIAATO、最寄りの科学研究基地、およびその領域を航行する船舶に、以下の必要な情報と併せて報告してください。
- ツアー主催者が事前通知を受けた国家機関に、その現象を通知してください。

## 野生動物の大量死の報告に必要な情報:

1. 日付:
2. 時刻 (GMT):
3. 名前と座標を含む位置情報 (可能であればGPSを使用):
4. 観察者の氏名と船舶名:
5. 影響を受けた種、成体か幼体かに関する説明:
6. 死亡した個体または瀕死の個体の数とコロニーに占める推定割合:
7. 対象の個体の占める面積:
8. 死骸の特徴的な痕跡の有無や、瀕死の動物が示す症状の説明:
9. 最近の異常気象 (もしあれば)、または現象に関連する可能性のあるその他の環境的または人的な影響要因に関する説明:
10. 可能な限り多くの写真や映像記録:
11. その他の関連する可能性のある観察事項:

<sup>1</sup> 英国環境・食料・農村地域省の定義によります。